

障害者福祉システム等標準化検討会 手帳ワーキングチーム 名簿

【構成員】

生田 正幸	関西学院大学大学院 人間福祉研究科 講師 (非常勤)
後藤 省二	株式会社地域情報化研究所 代表取締役社長
森 健太郎	東京都福祉保健局障害者施策推進部精神保健医療課 課長代理
西野 朋子	大阪府障がい者自立相談支援センター地域支援課 総括主査
宮田 宏之	小山市総務部情報政策課 主任
新宅 怜夫	千葉県保健福祉局高齢障害部障害者自立支援課 主査
山本 愛	船橋市健康福祉局福祉サービス部障害福祉課 主事
早崎 まり子	葛飾区政策経営部情報システム課 主任
杉谷 隆行	二宮町健康福祉部福祉保険課 主事

【オブザーバー】

伊藤 豪一	デジタル庁 プロジェクトマネージャー
前田 みゆき	デジタル庁 プロジェクトマネージャー
橋本 泰明	デジタル庁 地方業務システム標準化エキスパート
與那嶺 紗綾	デジタル庁 地方業務システム標準化エキスパート
丸尾 豊	デジタル庁統括官付参事官付 参事官補佐
水村 将樹	デジタル庁統括官付参事官付 参事官補佐
渡辺 裕美	デジタル庁統括官付参事官付
羽田 翔	総務省自治行政局住民制度課デジタル基盤推進室 理事官
巢瀬 博臣	厚生労働省政策統括官付情報化担当参事官室 室長補佐
島添 悟亨	厚生労働省政策統括官付情報化担当参事官室 室長補佐 保険局保険課 老健局介護保険計画課 社会・援護局障害保健福祉部企画課 併任
天野 吉臣	厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部企画課 課長補佐
大西 雄基	厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部企画課 データ解析専門官
礪部 祐亮	厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部企画課

【事務局】

日本コンピューター株式会社

障害者福祉システム等標準化検討会 手当ワーキングチーム 名簿

【構成員】

生田 正幸	関西学院大学大学院 人間福祉研究科 講師（非常勤）
後藤 省二	株式会社地域情報化研究所 代表取締役社長
塩入 直美	東京都福祉保健局心身障害者福祉センター調整課 課長代理
花川 毅	大阪府福祉部子ども家庭局家庭支援課 総括主査
宮田 宏之	小山市総務部情報政策課 主任
新宅 怜夫	千葉県保健福祉局高齢障害部障害者自立支援課 主査
三津井 良季	船橋市健康福祉局福祉サービス部障害福祉課 主事
秦 優希	葛飾区政策経営部情報システム課 主事
杉谷 隆行	二宮町健康福祉部福祉保険課 主事

【オブザーバー】

伊藤 豪一	デジタル庁 プロジェクトマネージャー
前田 みゆき	デジタル庁 プロジェクトマネージャー
橋本 泰明	デジタル庁 地方業務システム標準化エキスパート
與那嶺 紗綾	デジタル庁 地方業務システム標準化エキスパート
丸尾 豊	デジタル庁統括官付参事官付 参事官補佐
水村 将樹	デジタル庁統括官付参事官付 参事官補佐
渡辺 裕美	デジタル庁統括官付参事官付
羽田 翔	総務省自治行政局住民制度課デジタル基盤推進室 理事官
巢瀬 博臣	厚生労働省政策統括官付情報化担当参事官室 室長補佐
島添 悟亨	厚生労働省政策統括官付情報化担当参事官室 室長補佐 保険局保険課 老健局介護保険計画課 社会・援護局障害保健福祉部企画課 併任
天野 吉臣	厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部企画課 課長補佐
大西 雄基	厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部企画課 データ解析専門官
礪部 祐亮	厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部企画課

【事務局】

日本コンピューター株式会社

障害者福祉システム等標準化検討会 障害福祉サービスワーキングチーム 名簿

【構成員】

生田 正幸	関西学院大学大学院 人間福祉研究科 講師 (非常勤)
後藤 省二	株式会社地域情報化研究所 代表取締役社長
岸田 洋二	東京都福祉保健局障害者施策推進部地域生活支援課 課長代理
松浦 孝史	大阪府福祉部障がい福祉室障がい福祉企画課 総括主査
宮田 宏之	小山市総務部情報政策課 主任
川口 徹	千葉県保健福祉局高齢障害部障害福祉サービス課 主事
中村 航	船橋市健康福祉局福祉サービス部障害福祉課 主任主事
飯間 翠	葛飾区福祉部障害福祉課 主事
杉谷 隆行	二宮町健康福祉部福祉保険課 主事

【オブザーバー】

伊藤 豪一	デジタル庁 プロジェクトマネージャー
前田 みゆき	デジタル庁 プロジェクトマネージャー
橋本 泰明	デジタル庁 地方業務システム標準化エキスパート
與那嶺 紗綾	デジタル庁 地方業務システム標準化エキスパート
丸尾 豊	デジタル庁統括官付参事官付 参事官補佐
水村 将樹	デジタル庁統括官付参事官付 参事官補佐
渡辺 裕美	デジタル庁統括官付参事官付
羽田 翔	総務省自治行政局住民制度課デジタル基盤推進室 理事官
巢瀬 博臣	厚生労働省政策統括官付情報化担当参事官室 室長補佐
島添 悟亨	厚生労働省政策統括官付情報化担当参事官室 室長補佐 保険局保険課 老健局介護保険計画課 社会・援護局障害保健福祉部企画課 併任
天野 吉臣	厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部企画課 課長補佐
大西 雄基	厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部企画課 データ解析専門官
礪部 祐亮	厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部企画課

【事務局】

日本コンピューター株式会社

障害者福祉システム等標準化検討会 自立支援医療ワーキングチーム 名簿

【構成員】

生田 正幸	関西学院大学大学院 人間福祉研究科 講師（非常勤）
後藤 省二	株式会社地域情報化研究所 代表取締役社長
安達 美和子	東京都福祉保健局障害者施策推進部施設サービス支援課 課長代理
石井 麻里	大阪府こころの健康総合センター総務課 総括主査
宮田 宏之	小山市総務部情報政策課 主任
新宅 怜夫	千葉県保健福祉局高齢障害部障害者自立支援課 主査
志村 憲一	船橋市健康福祉局福祉サービス部障害福祉課 主事
大原 隆史	葛飾区福祉部障害福祉課 主事
配島 大	二宮町健康福祉部福祉保険課 副主幹

【オブザーバー】

伊藤 豪一	デジタル庁 プロジェクトマネージャー
前田 みゆき	デジタル庁 プロジェクトマネージャー
橋本 泰明	デジタル庁 地方業務システム標準化エキスパート
與那嶺 紗綾	デジタル庁 地方業務システム標準化エキスパート
丸尾 豊	デジタル庁統括官付参事官付 参事官補佐
水村 将樹	デジタル庁統括官付参事官付 参事官補佐
渡辺 裕美	デジタル庁統括官付参事官付
羽田 翔	総務省自治行政局住民制度課デジタル基盤推進室 理事官
巢瀬 博臣	厚生労働省政策統括官付情報化担当参事官室 室長補佐
島添 悟亨	厚生労働省政策統括官付情報化担当参事官室 室長補佐 保険局保険課 老健局介護保険計画課 社会・援護局障害保健福祉部企画課 併任
天野 吉臣	厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部企画課 課長補佐
大西 雄基	厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部企画課 データ解析専門官
礒部 祐亮	厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部企画課

【事務局】

日本コンピューター株式会社

(以上敬称略)

令和4年8月までの検討（標準仕様書2.0版）

【事務局】 第1回資料の事前送付（令和4年5月9日（月））

第1回 令和4年5月13日（金）9：30～12：00 合同WEB開催

- ・標準仕様書1.1版から標準仕様書2.0版案の変更点、継続検討事項の対応状況等を事務局より説明
- ・内容の検討

手帳WT、手当WT、自立支援医療WT、障害福祉サービスWTを合同で実施

【構成員】

- ・標準仕様書2.0版案への意見・疑義を回答（令和4年5月27日（水）✓）

【事務局】

- ・構成員からの意見を集約、意見を踏まえ標準仕様書2.0版案を修正

【厚生労働省】

- ・地方自治体への意見照会（令和4年6月13日（月）～7月8日（金））

第2回 令和4年8月10日（水） 書面開催

- ・意見照会の意見を反映した標準仕様書2.0版案の確認
- ※構成員は資料を確認し、意見・疑義等があれば事務局へ送付

令和4年度末までの検討（標準仕様書2.1版）

【事務局】 第3回資料の事前送付（令和4年10月7日（金））

第3回 令和4年10月14日（金）9：30～11：30 合同WEB開催

- ・標準仕様書2.0版から標準仕様書2.1版案の変更点、継続検討事項の対応状況等を事務局より説明
- ・内容の検討

手帳WT、手当WT、自立支援医療WT、障害福祉サービスWTを合同で実施

【構成員】

- ・標準仕様書2.1版案への意見・疑義を回答（令和4年10月28日（金）✓）

【事務局】

- ・構成員からの意見を集約、意見を踏まえ標準仕様書2.1版案を修正

（次頁に続く）

(前頁の続き)

~~【事務局】 第4回資料の事前送付 (令和4年11月18日(金))~~

書面開催に変更しているが、状況によっては未開催とし、資料の共有とする

第4回 令和4年11月18日(金) 9:30~12:00 書面合同WEB開催

- ・第3回実施後のWT 構成員からの意見、ベンダ分科会からの意見を踏まえた変更点等の確認を事務局より説明
- ・内容の検討

手帳WT、手当WT、自立支援医療WT、障害福祉サービスWTを合同で実施

【構成員】

- ・標準仕様書2.1版案への意見・疑義を回答 (令和4年11月25日(金) 〆)

【事務局】

- ・構成員からの意見を集約、意見を踏まえ標準仕様書2.1版案を修正

【厚生労働省】

- ・地方自治体への意見照会 (令和4-5年12月1日(木) ~ 12月27日(火金))

第5回 令和5年2月9日(木) 書面開催

- ・意見照会の意見を反映した標準仕様書2.1版案の確認
- ※構成員は資料を確認し、意見・疑義等があれば事務局へ送付

状況によってはWEB開催とする

※ 会議日程は状況に応じて変更する可能性があります。

※ 現時点では開催回数は5回を想定。検討の状況等により適宜柔軟に対応。